



名古屋市立円上中学校

身だしなみガイドライン

冬服

フォーマルスタイル



ジャケット

- ・ジャケットを着用するときは、第一ボタンは基本留めましょう。
- ・ジャケットの前合わせは自由とします。

スカート

- ・スカートを着用するときは、短すぎたり長すぎたりしないようにしましょう。
- ・肌色、黒のタイツを着用しても構いません。ただし、体育の授業時は靴下を着用しましょう。

ベルト

- ・スラックスを着用するときは、基本ベルトを使用しましょう。色は、黒、紺、こげ茶とし、かぎりのないものにしましょう。



夏服

シャツスタイル

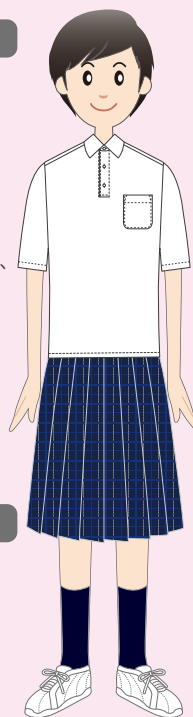


シャツ類

- ・冬服、夏服ともに、白のポロシャツまたはカッターシャツを着用しましょう。
- ・クリップ式の名札を使用するため、左胸にポケットがあるタイプにしましょう。
- ・ポロシャツを着用するときは、裾を出しても構いません。
- ・カッターシャツを着用するときは、裾を入れましょう。
- ・ポロシャツ、カッターシャツを着用するときは、第一ボタンを開けても構いません。

名札

- ・名札は教室で保管します。
- ・左胸のポケットに正しく付けましょう。



その他

TPOに合わせて清潔感のある身だしなみを整えよう

髪型

- ・パーマ、カール、染色・脱色などは禁止です。
- ・前髪は目にかからない長さを心掛けましょう。
- ・後ろ髪が肩にかかる長さになったら、学校生活の場面に応じて結ぶようにしましょう。
- ・ピンやゴムの色は、黒、紺、茶、グレーなどとし、ヘアバンドやアクセサリ付きのものは着用しないようにしましょう。

セーター・カーディガン

- ・防寒具として、黒、紺、グレーなどを基調とした華美でないセーター、カーディガン、ライトダウンベスト、トレーナーを着用しても構いません。
- ・ワンポイントマーク可。(全体に絵柄はNG)

靴

- ・白、黒、紺を基調とした運動靴を着用しましょう。(ハイカット・ミドルカットはNG)
- ・靴紐も白、黒、紺色にしましょう。

靴下

- ・色は白、黒、紺とし、長さは足首がかくれ、膝下の長さのものにしましょう。
- ・ワンポイントマーク可。(全体に絵柄はNG)

下着

- ・ポロシャツやカッターシャツの下は、無地で白、黒、紺、茶、ベージュ、グレーなどの派手でないものにしましょう。

バッグ類

- ・デイベック（リュック型で両手があくもの）は、黒、紺色を基調とした華美でないものにしましょう。
- ・サイズはたたんだ状態で教室のロッカー（31cm×30cm×40cm）に入る大きさにしましょう。
- ・サブバックは、黒、紺色を基調とした華美でないものにしましょう。

コート

- ・黒、紺、グレーなどの色を基調とした華美でないコートを着用しても構いません。
- ・フードのない防寒着を使用しましょう。

制服はきちんと着てこそカッコイイ！

制服はフォーマルな服です。きちんと着てこそ一番カッコ良く見える服です。

カジュアルウェアの流行を制服に取り入れるのはやめましょう。

フォーマルとカジュアルの着こなし方を区別できる、本当におしゃれな人になりましょう！



- ① ボタンは全部きちんと留めましょう。(ジャケット・シャツ)
- ② ジャケットの腰ポケットのフラップは常に外に出しておきましょう。
- ③ スカートの基準の丈を守ってバランスよく着こなしましょう。
- ④ スラックスのベルトはウエストでしっかりと締めましょう。
*おへそのすぐ下が正しいベルト位置です。

毎日のお手入れ 洋服のお手入れの基本を制服から学びましょう。

01 脱いだ制服はすぐにハンガーにかける
シワや型くずれを防ぎます。



02 ブラシをかける

制服をハンガーに掛けて、布地の目に沿うように上から下へ一方にブラシを動かして、ホコリをはらいます。



03 ポケットの中を空に

ポケットに重いものをいれたままにすると、型くずれの原因になります。



家庭での洗濯のしかた

- 01 洗濯ネットに入れて、中性洗剤を使用して、制服だけで洗濯。(糸くず等が付着するのを防ぐためです。)
- 02 洗いが終わったら軽くシワをのばして形を整え、ハンガーにかけて陰干し。